

長期ステロイド使用後に全身症状を経験した成人アトピーの経過 (30 代女性)

症例 ID：001-30-FKy | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

中学 1 年生の頃に十円玉程度の大きさの患部から始まり、徐々に全身へ広がりました。約 20 年間、大学病院や他院で治療を受け、ステロイド外用を続けても症状は治まりませんでした。

松本医院受診前には、足の両外側に水疱状のブツブツが多数あり、顔は真っ赤で、口周囲は魚を食べるだけでも痛痒く赤く腫れる状態でした。湿疹が出ていない部位は脇の下と足裏くらいでした。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	長期間にわたりステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	約 20 年間の経過中に使用しました。
中止時期	松本医院での治療開始時に中止しました。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
治療開始後 3 日頃	初期	顔が真っ赤に腫れ、こめかみ・額・耳・首・頬にリンパ液が出ました。
治療開始後～約 1 年	顔症状	リンパ液が出たり止まったりする時期を経て、完全に止まるまで約 1 年かかりました。
治療開始後約 6 か月	背中症状	背中からリンパ液が出始め、衣服との間にバスタオルを挟んで過ごしました。
治療開始後約 1 年 3 か月	経過後半	腕や足の水疱状のブツブツはかなり落ち着き、太もも内側の強い痒みもようやく和らぎました。

4. ピーク時期

症状が強かった時期は、顔からリンパ液が出て、背中からもリンパ液が出て寝具が濡れ、痛みや痒みが続いた時期です。

5. 困りごと

- 顔や背中からリンパ液が出て、衣類・寝具の管理が大きな負担になりました。
- 背中からのリンパ液が止まった後も痛みが続きました。
- 手指が腫れて、みかんをむくことも難しい時期がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始後は顔や背中からリンパ液が出る強い時期を経ましたが、約1年3か月後には腕や足のブツブツがかなり落ち着き、太もも内側の痒みも和らいできました。一時的な悪化やリバウンドを伴いながらも、通院経過の中で、皮膚状態に回復傾向がみられた症例です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。